

疾病の成立と回復促進（'25）
ー人体の構造と機能及び疾病Ｂー

Pathogenesis of Diseases and Promotion of Recovery ('25)

主任講師名：岡田 忍（川崎市立看護大学教授）、佐伯 由香（人間環境大学特任教授）

【講義概要】
疾病によって引き起こされる様々な身体内部の変化と生活への影響、疾病の回復過程とそれを促進する要因についての知識は、疾病を予防し、疾病に対して適切な医療、看護の提供するために不可欠なものである。本講義では、看護師が疾病の成立と回復促進を理解することの必要性、疾病の原因とそれによって細胞や組織に生じる変化、基本的な病変の成り立ち、疾病に対して提供される医療についての講義を行ったうえで、生命活動や生活にどのような障害をもたらすのかという視点から、様々な疾病について解説する。

【授業の目標】
・疾病の原因とそれによって生じる変化、基本的な病変の概念について細胞、組織のレベルで説明できる。
・様々な疾病がもたらす身体内部の変化と生活への影響、疾病の回復過程とそれを促進する要因について説明できる。

【履修上の留意点】
放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習では、印刷教材を一読し、キーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習では事前学習で把握した重要な用語について説明できるか確認すること。
「人体の構造と機能」「疾病の回復を促進する薬」と合わせて履修することが望ましい。
※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。

メディア	テレビ
放送時間	2025年度 [第1学期](月曜) 06:00～06:45
単位認定試験提出方法	Web
単位認定試験期間	2025/07/16 09:00 ～ 2025/07/24 17:00
学習センター試験日／時限	2025/07/18 3時限 (12:45～13:35)
学部・院	教養学部
科目区分	(' 24カリ) コース科目 導入科目 生活と福祉
科目コード	1710281
ナンバリング	220
単位数	2単位
単位認定試験平均点	
インターネット配信	あり
改訂回	なし
改訂内容	
履修制限	疾病の成立と回復促進（' 21）の単位修得者は履修不可

各回のテーマと授業内容

第1回 疾病とは 疾病の原因と細胞・組織障害、再生と修復 看護師にとって疾病の成立及びその回復過程を理解することの意義について事例を用いて解説する。疾病の原因が加わることによって生じる細胞・組織の変化、障害された組織の修復過程について学ぶ。 【キーワード】 病因、変性、萎縮、壊死、アポトーシス、再生、肥大、過形成、創傷治癒 執筆担当講師名：岡田 忍（川崎市立看護大学教授） 放送担当講師名：岡田 忍（川崎市立看護大学教授）
第2回 基本的な病変とその機序 各器官系に発生する様々な疾病を理解する上で基礎となる基本的な病変とその機序について学ぶ。 【キーワード】 循環障害、炎症、代謝異常、先天異常、老年症候群、腫瘍 執筆担当講師名：岡田 忍（川崎市立看護大学教授） 放送担当講師名：岡田 忍（川崎市立看護大学教授）
第3回 健康状態を脅かす微生物と生体防御 人に感染症をおこす細菌、ウイルス等の微生物の種類と特徴、微生物が感染症をひきおこす過程、微生物に対する生体防御のしくみについて学ぶ。 【キーワード】 細菌、ウイルス、薬剤耐性、感染経路、自然免疫、獲得免疫 執筆担当講師名：岡田 忍（川崎市立看護大学教授） 放送担当講師名：岡田 忍（川崎市立看護大学教授）
第4回 疾病に対する医療

感染症を防ぐ手段である予防接種、疾病の診断のために行われる様々な検査、疾病に対して行われる手術療法、薬物療法といった治療、疾病によって障害された機能の回復や維持を目的としたリハビリテーションなど、疾病に対して行われる医療の概要について学ぶ。

【キーワード】
予防接種、診断、手術療法、薬物療法、放射線治療、リハビリテーション

執筆担当講師名：田城 孝雄（放送大学教授）
放送担当講師名：田城 孝雄（放送大学教授）

第5回 神経機能の障害

身体に入力される情報を収集・統合して、各器官系のはたらきを調節する中枢神経系（脳、脊髄）および末梢神経系（体性神経系、自律神経系）、感覚器系の障害を引き起こす主な疾患とそれによって生じる機能障害について学ぶ。

【キーワード】
脳血管障害、神経変性疾患、認知症、脱髄性疾患、末梢神経性疾患、感覚機能障害

執筆担当講師名：山内 豊明（放送大学教授）
放送担当講師名：山内 豊明（放送大学教授）

第6回 呼吸機能の障害

生命活動に不可欠な酸素を取り込み、二酸化炭素を排出する機能を担う呼吸器系（気道、肺、胸腔）の主な疾患とそれによって生じる呼吸機能の障害について学ぶ。

【キーワード】
呼吸不全、感染性呼吸器疾患、閉塞性肺疾患、気管支喘息、肺がん

執筆担当講師名：佐伯 由香（人間環境大学特任教授）
放送担当講師名：佐伯 由香（人間環境大学特任教授）

第7回 循環機能の障害

生命活動に不可欠な酸素や栄養を全身の組織に送るための仕組みである循環器系（心、血管）の主な疾患とそれによって生じる循環機能の障害について学ぶ。

【キーワード】
心不全、虚血性心疾患、弁膜症、不整脈、先天性心疾患、動脈硬化症、高血圧

執筆担当講師名：佐伯 由香（人間環境大学特任教授）
放送担当講師名：佐伯 由香（人間環境大学特任教授）

第8回 造血機能の障害

血液を産生する機能を営む造血器（骨髄）の主な疾患、造血機能の障害の結果おこる血球の減少や増加、凝固系の異常などによって引き起こされる疾患について学ぶ。

【キーワード】
貧血、造血器腫瘍、凝固系、線溶系、出血傾向

執筆担当講師名：佐伯 由香（人間環境大学特任教授）
放送担当講師名：佐伯 由香（人間環境大学特任教授）

第9回 免疫機能の障害

本来人を感染症から守る仕組みである免疫系の異常によって発生する自己免疫疾患や、アレルギー性疾患、免疫機能の低下を示す疾患について学ぶ。

【キーワード】
SLE、関節リウマチ、シェーグレン症候群、アレルギー、アナフィラキシーショック、花粉症、じんましん、接触皮膚炎、免疫不全

執筆担当講師名：岡田 忍（川崎市立看護大学教授）
放送担当講師名：岡田 忍（川崎市立看護大学教授）

第10回 消化機能の障害

摂取した食物から必要な栄養素を取り入れる消化機能を担う消化器系（口腔、食道、胃、腸、肝臓、膵臓、胆道系）の主な疾患について学ぶ。

【キーワード】
嚥下障害、逆流性食道炎、う歯、歯周病、胃潰瘍、胃がん、大腸がん、腹膜炎、肝炎、肝硬変、肝がん、膵がん

執筆担当講師名：田城 孝雄（放送大学教授）
放送担当講師名：田城 孝雄（放送大学教授）

第11回 栄養バランスの障害

生活習慣や加齢による諸臓器の機能低下によって栄養バランスが障害され、栄養素の過剰や不足をきたした結果発生する主な疾患・病態について学ぶ。

【キーワード】
糖尿病、脂質異常症(高脂血症)、痛風、肥満、メタボリックシンドローム

執筆担当講師名: 山内 豊明(放送大学教授)
放送担当講師名: 山内 豊明(放送大学教授)

第12回 排泄機能の障害

尿をつくり、老廃物を排泄する機能を担う泌尿器系(腎、尿路)の主な疾患とそれによっておこる尿排泄機能の障害について学ぶ。

【キーワード】
糸球体腎炎、尿路感染症、腎がん、膀胱がん、尿路通過障害、排尿障害、腎不全

執筆担当講師名: 長嶋 洋治(東京女子医科大学教授)
放送担当講師名: 長嶋 洋治(東京女子医科大学教授)

第13回 内部環境調節機能の障害

人の内部環境の恒常性を維持する機能を担う内分泌系(下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎)の主な疾患、自律神経系の機能障害、体液の調節障害について学ぶ。

【キーワード】
ホルモン、フィードバック機構、下垂体、甲状腺、副腎

執筆担当講師名: 山内 豊明(放送大学教授)
放送担当講師名: 山内 豊明(放送大学教授)

第14回 運動機能の障害

姿勢を保ち、運動機能を担う骨、関節、筋肉、神経筋接合部の主な疾患、活動や行動の制限によっておこる運動機能の障害について学ぶ。

【キーワード】
骨折、骨粗鬆症、変形性関節症、腰痛症、筋ジストロフィー、重症筋無力症、廃用症候群

執筆担当講師名: 長嶋 洋治(東京女子医科大学教授)
放送担当講師名: 長嶋 洋治(東京女子医科大学教授)

第15回 生殖機能の障害

子孫を残すための生殖機能に関係する生殖器系(子宮、卵巣、乳腺、精巣、前立腺)の主な疾患、生殖行動の障害である性機能障害について学ぶ。

【キーワード】
子宮がん、卵巣腫瘍、乳腺炎、乳がん、精巣腫瘍、前立腺がん、性機能障害

執筆担当講師名: 長嶋 洋治(東京女子医科大学教授)
放送担当講師名: 長嶋 洋治(東京女子医科大学教授)